



YMNだより

令和4年1月3日 第78号
発行 やまがたメイカーズネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
那須電機株式会社内 YMN 事務局

寺津小学校「寺津手人形を復活させよう」を支援

去る10月30日(土)に天童市立寺津小学校体育館で行われた学習発表会において4年生の総合的な学習「寺津手人形を復活させよう」というテーマで全校発表がありました。

寺津地区の伝統的な文化財である寺津手人形を復活させ、寺津手人形芝居を実践する内容です。寺津人形の調べ学習や保存会員インタビュー、人形づくり、服作り、3Dレプリカづくり、人形芝居の公開までの素晴らしい地域に根ざした実践でした。

YMNでも3Dスキャナーと3Dプリンターを使って、人形のレプリカ作りに出前授業などをさせていただきました。

レプリカ作りの流れは、3Dスキャンによるデータ取り込み→データ編集・加工→3Dプリンターによる出力→後処理(サポート材の除去・ヤスリがけ・塗装)となります。手人形の頭部と両腕を5体作りしました。3Dスキャナーは山形大学古川研究室より借用しました。ありがとうございました。

なお、11月20日に行われた「郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」で最優秀賞を受賞しました。その後12月に地域のお年寄りの集いで人形芝居を披露し、今後、1月7日より16日まで「天童織田の里歴史館」で行われる天童市児童の作品展示に出品するとのことです。

皆さん、ぜひご覧下さい。

実に素晴らしい実践でした。大変お世話になりました。ありがとうございました。



サポート材除去前

3Dプリンター活用実践事例

山形県立村山産業高等学校

●クッキーの抜型づくり
校内の農業科と工業科の連携によりクッキーの抜型を3Dプリンターで製作した実践事例です。

●石鹸の型づくり
廃油から石鹸を作る際に、オリジナルな石鹸の型を3Dプリンターを利用して製作した実践事例です。この事例は、10月23日(土)に、「エコカップやまがた2021」で発表しました。

ご紹介ありがとうございます。



山形県立山形盲学校

●6月30日(水)に山形県立図書館において、3D模型を展示した実践事例です。3Dプリンターで制作した「あおむし」と「葉と卵」の3D模型です。昨年度に続いたの展示です。YMNで図書館にご紹介させていただいて実現しました。ご協力ありがとうございました。

